

- 3、牝牛の飼育法
- 4、牛乳搾り取り様式
- 5、秋季雜草驅除
- 6、牛乳の精製
- 7、以上の復習及び實習
- 8、補助題目

十一月

- 1、家禽小屋
- 2、乳牛の日々の量食
- 3、家庭果樹園の抜き切り法
- 4、牛乳搾取實習
- 5、害虫撲滅法
- 6、馬の研究
- 7、土壤に精通する事
- 8、復習及び實習

十二月

- 1、乳牛飼養上の注意
- 2、冬期の母鶏の飼養法及び其の注意
- 3、冬期に於ける馬の注意
- 4、乳牛研究
- 5、玉蜀黍鑑別
- 6、馬の飼養

一月

- 1、馬糞と原理調査
- 2、ミルク及クリームの試験法
- 3、牝牛飼育の方法
- 4、農園種子の洗滌法
- 5、家庭及び牛乳搾取上の衛生
- 6、食物としての玉蜀黍の價値
- 7、復習及び實習

二月

- 1、牛乳搾取記録並に其の計算法

初等理科及び農業

- 2、家庭菜園及び其の將來の計畫
- 3、小馬飼養上の注意
- 4、鶏卵の人工孵化法

三月

- 1、家庭菜園計畫
- 2、鶏卵の選擇及び販賣法
- 3、雛の取り扱ひ方
- 4、木の移植
- 5、種子玉蜀黍の試験法
- 6、春期實習及び其の復習

四月

- 1、農園灌漑の實習
- 2、菜園の準備
- 3、小牛(犊)の注意
- 4、雑草に對する收穫の保護
- 5、家庭果樹園

- 6、春期の家禽取扱ひ方
- 7、玉蜀黍後植の準備
- 8、農園に有益なる鳥類

五月

- 1、農園の初期耕作
- 2、夏の果樹園實習
- 3、馬草保存法
- 4、家禽の夏時取扱ひ方
- 5、農園及菜園に於ける夏期實習
- 6、復習及び果樹實習

第二部 二年級

九月

- 1、果實及び種子
- 2、馬糞の堆肥
- 3、種子馬鈴薯の選ひ方
- 4、馬鈴薯の收穫販賣及び貯蓄法

- 5、土塊
- 6、果樹、菜園及び其の展覧
- 7、肉牛の種類及び飼養法
- 8、ウイスクンシユンに於ける莢豆

十月

- 1、豚の販賣法準備
- 2、草刈り及び牧場について
- 3、植物のベスト菌
- 4、代表的の食肉獸
- 5、家庭菜園に於ける秋季實習
- 6、ウイスクンシユンの生活に對する羊
- 7、復習及び實習

十一月

- 1、家禽の販賣
- 2、穀類の判別法
- 3、食肉獸の注意及び飼養法

- 4、ウエスクンシユン農園場に於けるクロバト
- 5、家禽の飼育及び其の目的
- 6、穀類の鑑別及び計算
- 7、復習

十二月

- 1、家禽の病氣及びベスト
- 2、豚の研究
- 3、收穫の概算
- 4、家禽の記録及び會計
- 5、食肉獸及び其の農園との關係
- 6、豚の冬期の飼養法
- 7、右の復習

一月

- 1、土壤の自然肥料
- 2、羊の冬期の取扱ひ方
- 3、秣收穫に對する純利

初等理科及び農業

- 4、家禽の選擇及び飼育
- 5、食牛の春期實習計畫
- 6、植物の虫害及び疾病
- 7、復習及び實習

二月

- 1、バクテリア研究種子の試験
- 2、宿根植物の菜園
- 3、小豚の注意及飼養法
- 4、自然肥及び人造肥料
- 5、家庭及學校園の改善
- 6、穀物の種子の種類
- 7、復習及び實習

三月

- 1、小羊の飼養法注意
- 2、苗床
- 3、人工糞化法によれる糞の注意

- 4、ウエスコンシン農園に於ける小果實類
- 5、春期に於ける羊豚
- 6、堆肥實習
- 7、馬鈴薯の植ゑ方

四月

- 1、家庭菜園の準備
- 2、春期に於ける牧場の注意
- 3、家庭菜園に於ける植ゑ方と移動する事
- 4、芝生及び花園
- 5、何故に秣を作るか
- 6、復習(秣)

五月

- 1、夏に於ける家禽取扱ひ方
- 2、植物の虫害及びベスト害を除去する事
- 3、如何にアルファルファ(秣)を成長せしむべきか
- 4、家庭菜園の夏季取扱ひ方

ると信じて居る。

第六節 生理衛生

農村学校及び健康 ハーバートスベンサー曰く「教育者の第一の義務は児童をして強健なる動物とするにある」と、吾人は之に加ふるに全世界の知識を得るとも其の健康を失つたならば何の意味かあらんと言はんとする。人生の根本的價值は健康である、算術、歴史、文學、及び其の他の學科目も大切は大切なれど教育的衛生に比較すれば此等諸學科は遙かに價值少いものである。されば不健康は人生幸福の最大の敵である。公共衛生に關する設備は田舎に於ては都會の様に完全には行かないのである。故に農村學校に於ては農村人民に對して幸福にして能率ある生涯を準備せん爲に大に此の課を重んぜねばならぬ。

農村學校に於ける衛生學教授 米國の教師は從來身體の構造、骨の名稱等を教ふるに苦心して居つたが此等は唯衛生教授の道具にして小學校の児童には其の效用極めて少ない事を知り、現今に於ては生理衛生に關し特別に注意を拂はれたる教科書を使用して居る。時間が許すならば下級生徒には談話の中に衛生教授をなし、最上級二ヶ年に於て初めて教科書を用ゐて居る。一般に農村兒童の健康は都會兒童に比較すれば勝れて居らないため農村學校に於ては在來よりも一層兒童の健康に重きを置いて教授してゐる。眼、耳、鼻、咽喉等の衛生は有益なる教授材料である。如何に食ひ、如何に飲み、又負傷の手當、神經系統に對する衛生、及び適度の運動、正しき呼吸法、適度な着衣法、適當なる乗りもの及び姿勢、齒牙の注意、沐浴、清潔、睡眠等を談話の題目として教へて

居る。又飲食法につきては家事科と關聯して教ふる。何が學校及び家庭を衛生的の状態になさしめるかは生徒同志の討論會の問題として研究されるのである。姿勢の衛生法は教師自身が先づ研究し教室に於て學習の間に注意せしめ居る。此等の事に關しては常に詳細に説明し個人々々について其の缺點を指摘し、正しくして溫雅なる姿勢は之を賞讃する様にして居る。眼及び齒の衛生は農村の兒童には往々にして誤解されて居る。薄暗い光の下に讀書し或は必要な眼鏡を用ひない、又齒を抜く時ばかりに齒醫者に行く。我が國の現状も之である。清潔の大切なる事を大いに注意してゐる、此の教授につれて運動の後に手や顔を洗はせる。それには液體石鹼を用ゐさせるか之は決して不經濟でない。次にタオル問題であるが現在に於て最上とされてゐるのは紙タオルの使用である。之は學校に於ける他の種々なる必需品と共に供給せねばならぬと主張されて居る。且つ清潔検査の時間を學校晝食の前に定めて児童及び教室の衛生状態を検査するといふ様に種々工夫して衛生思想の高潮につとめてゐるのである。

兒童衛生の必要 學校兒童の衛生の研究はすべての教師が協力して完成せんとして居る。兒童身心發達上の異状は、五感の中の或る機關の缺陷、或は障害に依るものが多い、それ等については神經質又は消化不良といふ様な病状を呈す事、又は普通の感染性の病氣の知識は常に教師が知つて居らねばならぬのである。故に子供の衛生に關するターマン氏の書きたる本「學校兒童の衛生」といふ本が多くの農村學校の教師の間に讀まれて居る。かくて眞面目なる教師は學校の健康調査なるものを造つて居る。

健康調査 此の健康調査は少くとも一二月間の統計を要する。其の記録事項は、年齢、學年、身長、座つた時

の身長、體重及び健康状態等である。此の健康調査については生徒に對して發問的になされ、兒童自身が答へ時には両親の助に依つて答へられる。又或る部分は教師の有する前記録によりて解決される。次に其の發問の方法を擧げてみると。

- 一、汝はかつて、齒痛を感じたか(即ち何時齒醫者に行つたか)。
- 二、規則正しく汝の齒を磨くか。
- 三、かつて齒の孔を充填したか。
- 四、汝は眼の爲に苦しむ事があるか。
- 五、又黒板の字を読むのに困難を感じるか。
- 六、印刷物がボンヤリするか、又は二重に見ゆる事があるか。
- 七、視力試験をしたことがあるか。
- 八、頭痛を感じた事なきか。
- 九、汝は折々耳痛みする事なきか又耳なりすることなきか。
- 一〇、教師の説明がよく聞ゆるか。
- 一一、鼻に、呼吸する時に困難を感じるか。
- 一二、口にて呼吸するか。
- 一三、常に鼻汁が流出するか。

- 一四、屢々咽喉を痛むる事なきか。
- 一五、屢々風邪に侵さる、か(或種の症状はタツピングテストにて容易に此等の結果を發見する事が出来るのである)。
- 一六、汝は咽喉が痛むか。
- 一七、又扁桃腺を切り取りたる事あるか。
- 一八、汝は容易に疲る、か。
- 一九、學校時間以外には如何なる働をなすか。
- 二〇、何時朝食を喫するか。
- 二一、朝食には何を食するか。
- 二二、コーヒー又は茶を何杯飲むか。
- 二三、又かつて大患を患らひたる事あるか(殊に此處にては兒童普通の病氣なる介辭等を用意すべし)次の甲表は米國のよき都會の一つに於ける二萬の子供達を斯る疑問を發して調査せる結果である。二表は同じ方法を用ゐて調査された農村學校兒童の健康状態である併せ較べて其の優劣をも知ることが出来る。

(圖二十六第)

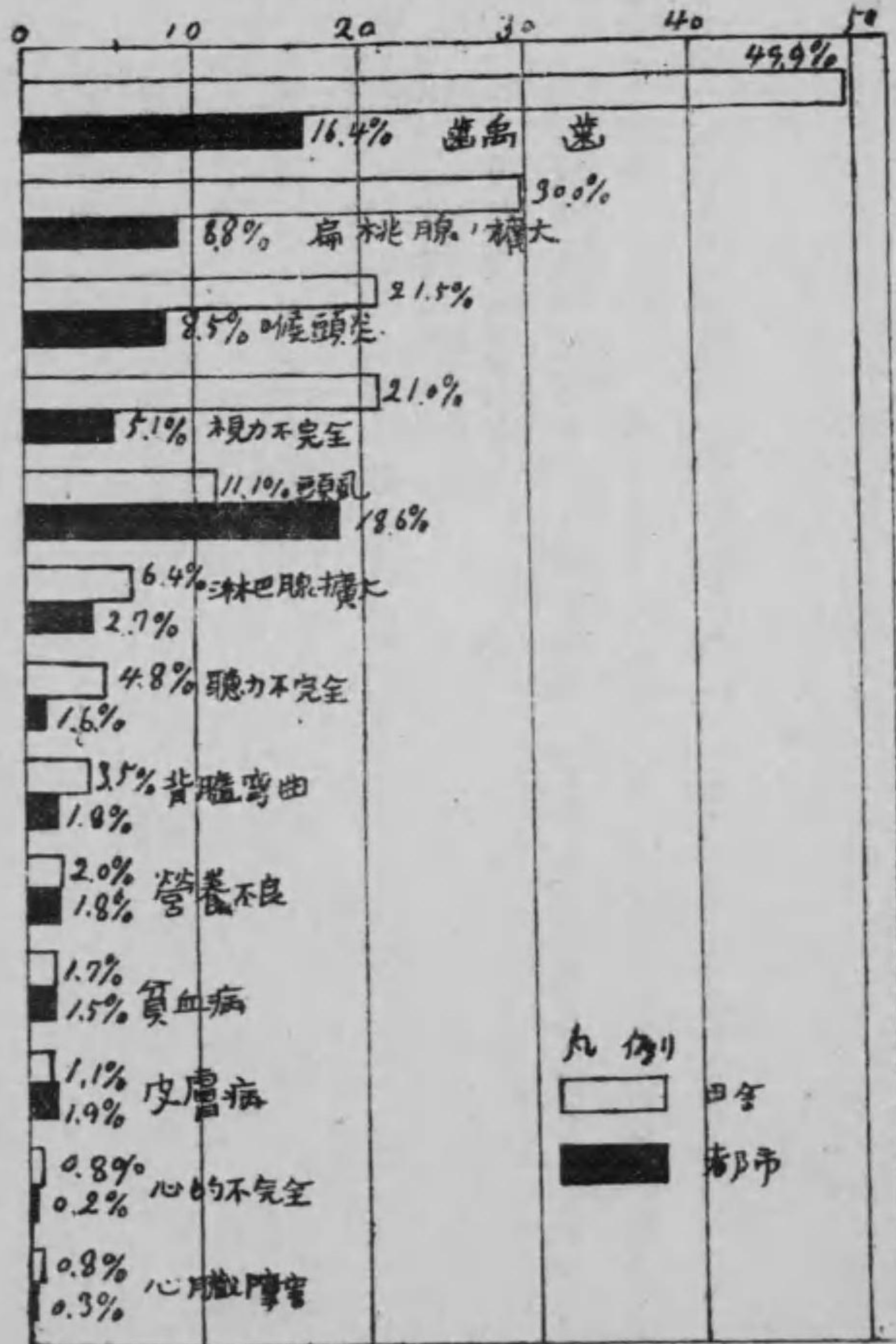


る依に査調校學五一九一、示を態状康健兒學の市キーレトーソ

この心的年齢を調査するにビネー・シモン試験法によつて、進歩的の學校もある。兒童は此等の間に對して低能なるか、正確なるか、注意深きか、不注意なるか、自發的に同年配の子供と遊ぶか、臆病なるか、内辨慶なるか、執拗なるか、利己的なるか、此等の題目に關し省略せる概要は一人の教師より他の教師に事務引續ぎに際し學課の成績と並びて重要な一つの個條として居る。此の健康調査は兒童を熟知するのみならず、將來の指導を與ふる上に大切なものである。特に兒童の生涯の事業としては何が適するかを指摘することが出来る。扁桃腺病又は眼の緊張、聾、齲齒、適當なる衣食等について學校醫及び両親と充分相談するのである。

●兒童衛生調査 ●家事經濟科及び農業科
の上級生徒は家庭附近に於ける排水、及び土地の斜面、牛乳搾取處、馬舎、豚小

(圖一十六第)
較比康健童學舍田及市都



あて果結るせ査調に密嚴なと童學舍田の州五び及市都國米の五十二
るあてけわるあ損缺に童學市都がみのと病膚皮と風頭。る

教師の記錄 教師が此等の記錄の撮要の爲に特別の帳面を用意して居る。一人の兒童につき一頁、又は二頁を與へ、兒童より得たる報告を記入する。教師は各兒童の氣質並に衣服の適否等々を注意して觀察するのである。心

屋、蟻蚊等に関する衛生調査を調製せしめ居る。此等の或報告は父兄會に於て、兒童をして讀ましむる事もある。殊に母の會に於ける討論題となして最も成功し居る。此の調査作製は單に學校の仕事としても有益なものである。此の事情を他の都市の衛生報告と斟酌して益々内容を擴張して居る。セーフティファストの標語は研究の好題目として居る。米國に於ては此等に關する多くの衛生讀本なるものがある。之は衛生上有益なる参考となるものとして居る。最近日本にも一二出來たのはよい事と思ふ。精神上的衛生の研究方面は未だ過渡期で現時最も研究を要する題目となつて居る。就中注意、活潑なる興味及び觀念の聯合、其の他の智的習慣等に關して大いに注意を拂ひ、感情的生活は健康及び幸福に偉大なる關係を有するものなれば、感情教育は尚ほ一層注意を要する問題とせられて居る。即ち感情は身體に反射的影響を與へるものなる事に注意し、多くの腺類の分泌液は心的状態に影響さる、事多し。殊に怒り、嫉妬、執拗、恐怖、極端なる疑懼、悲哀等の情操は總て身體に有害なる毒液の分泌を刺激し同時に不幸の素因たらしむるものとして居る。他方に於て希望、喜び、信任、同情、好意（上機嫌）、活潑、光明方面のみを見る事、幸福を數へ上げる事等は身體の健康を増進せしむるの心的状態であると同時に幸福及び道徳的品性を向上せしむるといふのである。良き遊戯、興味ある學校作業、手工等は何れも心身を健康上正しき方面に導くものである。自然、文學、美術、娛樂、職業及び他人に對する務め等に對し永久の興味を築き上げる事は精神衛生に於ける主要なる要素であると主張して居る。

第六章 美術及び手藝

如何に貧弱なる設備を有する農村學校に於ても次に述べる二様式は學校に適用する事が出来るものとして居る。1 家事經濟は家庭と協同によりて適用し、其の實習の多少も學校に於てなす事が出来る、又其の裁縫は机上に於てなす。2 手藝は教室の一部分に重きベンチを造りて間に合せる事も出来る、或は室外に於ても之を試みる事が出来る。米國の進歩的小農村學校の試みつ、ある様式を左に略述しよう。

第一節 針仕事を含める家事經濟

第一家事經濟 家事經濟は主として女子の學課として考へられる、されどパン焼き、竝に菓子製造、繕詰め、家屋設計等は男子も加はつて居る。事情が許さへすれば男子をも除外しない、農村學校に於ては其の時間及び其の設備は經濟と密接なる關係を有するものであるから、男子は鋸、槌、鑿等の使用に従事し、女子は理科、裁縫、裝飾用の籠製作、及び陶器の取扱ひ等に従事せしめ居るのが多い。家屋の計畫及び其の衛生等の大問題は男女兩性に通ずる研究事項として居る。次に列擧する事は皆此の家事經濟に屬するものである。

a. 俱樂部及び家庭の仕事 學校教室の不充分なる場合に於ては七八年の生徒に對しては家事經濟俱樂部を組織するを常として居る。一年は料理に費し他學年は裁縫及び籠造り等に宛て又此等兩方同時に課して居る。

b. 「赤茄子竝に繕詰俱樂部」が組織せられて居たならば之を基礎として發展せしむる様にし。其の他果實、莓

類、野菜類等の罐詰及びゼリー製造等は此の俱樂部に關聯したる活動として居る。女子に於ける赤茄子の收穫は男子の玉蜀黍や馬鈴薯の利益には比較にならぬ。されど罐詰にすることによりて其の利益は餘程増加する。産出過剰の際に生の儘て行商するのは勞力のみ多くして利益が少い。此の際に當り小さい罐詰會社を造る事は非常に利益のある事として主張されてゐる。米國教師は此等の生きたる問題について計畫し其の收支を計算し結果を報告する等の實際の仕事に従つてゐる。設備の充分なる學校に於てすら尙家庭的の仕事を実習せしむる事は必要な事として居るが若し學校に於て組織したる俱樂部の事業として此等の仕事を行ふ時は非常なる熱心を伴ふのが常である。

c. 料理

俱樂部の研究の一般題目

- (イ) 食物の分量性質 —— 健康なる家畜の抹量検査、一定する必要があるとすれば同様に人間にも毎日の食物の分量性質を研究する必要がある。
- (ロ) 料理の方法 料理の種々なる製法、膨らし粉の使用法、及び味付け方。
- (ハ) 料理用具 燃料火無し竈、模範臺所、其の位置、其の計畫及び道具の配置。
- (ニ) 食事の計畫 よく調和せる献立を説明する特別献立表其の變化並びに興味。
- (ホ) 食事の供し方 テーブルの排列法、食事中の幹庭 農村家庭に於ける幹庭法、食堂の裝飾、人をして心地よからしむるの價值。

特別献立表

教師が總ての料理法を指導し得る自信なき場合には或る適當なる教科書を用ひ、家庭に於て再三之が實地試験をなしてみても失敗した時、又は其の失敗の理由を究めるといふ様に、幾度かの實験の後に授けて居る。秋期の果實及び野菜の豊富なる時に當りゼリー・ジャム等の保存法實習も有益なる試みとして居る、其の社會に或事柄に關し特別に熟達せる人ある際には子供に教ふるの故を以て其の料理法の説明書きを貰ふ。其の實習の際特別専門家の出張を煩はす事も往々ある。

d. 料理の方法 林檎の保存法、及び其の他の果實、莓等の種々なる貯藏方法は皆實行し、種々なる肉、卵、野菜等の貯藏法も同様に實習するのである。食後の菓子の献立表は最も重要なものとしてゐる又献立表の計畫は全生徒と共に論究して定むるのである。農村の人民は果實野菜等の材料には事を缺かないけれ共其の調和及び趣味の點に於て缺くる處が多い。されば農村學校の教師は趣味及び調和に關しては十分指導する力を持つて居る譯である。生徒教師共に研究して夏期に於ける一週間の献立表と又冬の一週間の献立表を作る。又學校の子供達の日々の献立表を造つて居る所もある。

e. 皿洗ひ 十分に注意してなす事を鼓吹し又總てのものを規則正しく整頓すべき事を教へて居る。又ミルク容器の清潔法、流しの清潔法、秩序等も力説されて居る。

f. 學校辨當 衛生上より兒童には温たかき晝食を食せしむる必要がある、殊に冬期に於て然りてある。冷き晝食を毎日食すといふ事は發達盛りの子供の衛生上甚だ感心の出来ない事である、多くの都市の學校に於ては此の時刻に校内に料理店を開いてゐる。總べての子供は此處へ來て僅々五六錢で滋養に富める温かい晝食をなす事

が出来るのである。此の温き食を與へる運動は未だ米國中には行き渡つて居らない。時には温かきスープ、温きチョコレート、温き馬鈴薯及びは橋の料理等を上級生徒の料理實地練習としてなさしめてゐる學校もある。十弗位之に必要な道具を備へる事は出来る。又上級男生徒は上級女生徒を助けて其の共同によつて必要な棚及び盛り臺等をつくるのである。

g、其の他の必需品 各生徒は自己の使用するカップ、皿、フォーク、スプーン等を用意する。但し紙ナプキンは學校で用意してある、殆んど總ての必需品は児童各自が家庭より持つて來るのである、又二三の家庭は牛乳を供給し或は野菜、果物、卵、調味料或る他の食品を持つて來る、此等は何れの生徒にも重荷となるほどの分量でなくて然も頗る興味を感ずるものとなる。

h、此等事業の監督 家事委員は毎週任命される。一期の委員は出来るだけ小數とし、食事の準備且つ斡旋をなし、皿類の整頓をなし、他の補助員も同様に斡旋及び皿洗ひに任命されるのである。此の委員は食事の性質に應じて適當な時に準備を初める。委員は調理の選擇を助け教師は常にそれを監督する其の料理は左の如きものである。クリームオブ・トマト・スープは最も便利にして適當なる食事で、クリームオブ・ビースープ（滋養に富めるスープ）、米粥、野菜スープ及び肉汁等。其の他の皿はベークド・ポテト、ベークド・アップル、アップル・タピオカブデング、ステームド・カスタード、ベークド・カスタード、ミルク・アンド・ブレッド、クリームド・エッグ、スクランブルド・エッグ、マカロニ・ウィズ・トマトソース等。此等の大多數は速やかに準備が出来且つ種々に變化せしむる事が出来る。

勿論父兄と學校とは協同する事が必要である。若しこの献立について更に新らしき計畫をなす場合には秋期に母の會を開きて冬期の計畫を説明し、次て其の賛同を得、日々の必需品を供給して貰ふ様にする。若しも未だ嘗て何等の試みもやつた事のない場合に於ては、冬期に於て罐詰俱樂部が果物やゼリー等の日用品の展覽會を催しパン、パン菓子等の製造の實習、或は學校辨當の實例を示し、春期ならば保存果實、罐詰類、ゼリー、ストロベリー、チェリー等の展覽會を催して地方の人々の非常なる熱心を増すことにつとめてゐる。この事業は消化の研究並びに食物及び飲みもの、衛生等に相關聯すべきものである。

第二節 手藝

裁縫刺繍 家事經濟俱樂部は同時に又縫物の活動をなす、之は何等特別なる道具を要求せざれば最も簡單になし得る處の活動である。型や材料等については學校にて論究され、其の實地は家庭に於てする様にして居る所もある。勿論學校に於ける餘分の時間に於て手藝として之を練習するは許して居る、先づ第一に仕事袋を縫ひ上げる。何でも簡單なるものより複雑なるものを練習する様に指導する。かくて漸次クリスマスに近づく時はクリスマスへの贈り物を造らしめる。即ち仕事袋を初め美的なハンカチーフ、前掛、手提げ袋等に簡單なる刺繍を施さしむる向もある。

衣類の保存法 プレッシング、アイオンのかけ方、衣服のたゝみ方、折り方及び衣類購入時の注意を與へる。同時にミシンの使用法をも説明する。

趣味の養成 著者が米國諸學校視察中、審美及び趣味の養成に關して最も届いた設備をなしたる學校はヴァージニヤ州ハンプトンの農村學校であつた。此の學校はアメリカの土人及び黒人の教育場である、彼等は白人と對當の待遇を得るには教育を措いて他になしと極力教育に努力してゐるのである、特に此の審美的情操及び趣味の養成といふ事については大いに苦心して居つた。趣味低き農村人民、或は黒人等の選定する品物と趣味と美的情操に富める白人の選擇せる品物とを比較して其の對照の甚だしいものあるを明示し以て其の向上を促して居つた。斯かる事は米國の進歩的農村學校教師の努力する處にして、美の觀念、スタイル、色の配合法、竝に質素、及び經濟等の事柄は何れも興味ある題目である。殊に夏季及び秋季の衣類の華美なる材料、寢衣或は下着類の場合に於ては特に一層其の然るを見るのである。帽子の縁附けの趣味は大切なる題目である。帽子の色合リボン及び衣類等との自然的配合は農村の多くの女子の理解せぬ處である。それ故に此等に莫大の金額を費すにも拘はらず不調和極まる裝飾をなす者が多い、然るに高雅なる趣味を理解する時は經濟的にして、しかも單純にして却つて當を得たる自然の配合を得る事が出来るのである。此等について教師は總てを詳かにする事は出来ないけれども、其の根本原理だけは與へて以て彼等の趣味情操を指導するのである。

第三節 手工

初年級の仕事 先づ切り紙、色附け、厚紙細工、繪畫及び初步の粘土細工等を課する。藤、松の葉及び草等の自然の物質を用ひて籠、盆、箱等の頗る美はしきものを造らせる。

木工 學校に必要な器物を造らせるのである。又他の總ての學課の進歩と關聯して行ふのである。例へば鳥を學んだ時分には鳥の巢を造る、蠅の研究と同時に蠅取りを造らせる、箱類製作に於ては頗る構造の簡單なる玉蜀黍試驗用の箱或は穀物發芽用の箱、赤茄子苗床用箱、或は種々なる花卉の苗床用箱等を造らせる際には接ぎ合せ圖の種々なる種類を説明し適當なる釘及び螺旋の使用法を教へるのである。

道具の取扱ひ方の注意 次で道具の使用法、及び其の保存法についても教へる。家庭に子供達の使用すべき道具を備へつけさせ、適當なる大工居らば學校迄つれて來て適當なる道具使用法及び保存法について其の實際方法を説明させる。

圖に依つて物を作製する法 早くより子供に圖に従つて物をつくることを練習せしむる事を必要として居る。初めには極く簡單なるもの、繪を與へ、其の繪に従つて物を構成せしめる、梯の造り方、兎、犬の家、鶏の小屋等を造るには如何に其の繪を観察すべきかを教へ、又之に關聯して作文を練習せしめる様にして居る。

計畫 欄、牛乳搾りの腰掛け、鳥の止り木、門、東屋、鳥小屋、學校の運動場覆ひ、仕事臺等を造る計畫をなさしめる。折々は仕上げ、サンドペーパーの使用法、彩色法、竝に塗り方、セメントの仕事、及び革細工等をもさせ、又靴及び馬具を如何に修繕すべきか等をも授けて居る。此等の事業は極單純なる設備で間に合ふけれども非常に興味あり、且つ教育的價值あるものとして大に獎勵して居る。

若し特別教室なき場合には如何に此等の教材を取扱ひ居るかといふに、上級生の二學級生徒を以て手工俱樂部を組織せしめて居る、家庭に於て仕事をなさしめ、出來上つた物に就て他の學科と同様に其の成績に探點を行ふ。

生徒は其の仕事に要せし總時間数を計算し、得點は之に應じて與へられて居る。此の授業たるや眞に教育的に觀察されねばならないので、眞の實際的價値は農園に生活せんとする者に必要なるのみならず、又人類として手及び心の活動を相關的に發達せしむる上に必要なるものとして重んじて居る。

結 尾

今や米國農村教育と其の施設の一般、及び其の農村學校にて實際教授しつゝ、ある各教科の實際問題を述べ終へた。忠實なる讀者は之により如何に米國農村教育が學校々舎は漸次都會化し其の教科内容は社會化し、實際化し、地方化しつゝ、あるかを知つた事と思ふ。其の校舍に於て教科内容に於て畫一的に著しく都會化し居る本邦教育制度上幾多の暗示を得た事と思ふ。著者は更に進んで然らば本邦將來の實際案は如何あるべきかに就いて論述する筈であるが農村教育の完璧を期せんとせば是非共丁抹の農村教育を理解せねばならぬ。依て印刷の都合上丁抹の農村教育の實際を本篇の姉妹篇として出版する事になつて居るから、同書の終に私案を述べて本邦教育制度の參考に資する考である。されば本篇の讀者は次篇をも讀了せられん事を希望して本篇を結ぶ次第である。

輓 近 米國農村教育と其施設 (終)

農村生活問題に關する參考書

- Butterfield, K.L. "Chapters in Rural Progress." University of Chicago Press, 1908.
 農村社會進歩を分析的に説明した良書。
 Carver, T.N. "The Principles of Rural Economics." Ginn and Co. Boston 1912.
 經濟的見解よりして農村問題を論述したるもの。
 Wilson, W.H. "The Evolution of the Country Community." The Pilgrim Press, Boston, 1912.
 教會の見地より、農村社會發展、農村道徳、娛樂、學校等の問題を取扱つた良書。
 Fiske, G. W. "The Challenge of the Country." The Y.M.C.A. Association Press, New York, 1912.
 特に農村教會に關聯せる農村問題を論究せるもの。
 McNutt, M. B. "Ten Years in Country Church," in *World's Work*. December 1910.
 イリノイ州の一田舎教會に於ける十年間の努力が成功した過程を面白く説述したものである。
 Anderson, W. H. "The Country Town." The Baker and Taylor Co. New York, 1906.
 農村生活の實狀を詳述せるものである。
 Buck, Solon J. "The Grange Movement," 1913. Harvard University Press.
 穀倉運動の組織、發達の變遷を説く。
 Coulter, John Lee. "Cooperation among Farmers." New York, Sturges, Walton Co.

農村生活問題に関する参考書

- 農民協同の必要を説き如何に其の目的を達すべきかを説述せしもの。
Carney, Mabel, "Rural Life and the Rural School." Row, Peterson and Co.
農村生活と農村學校との關係を詳述せるもの。農村學校教師の良参考書である。
Hart J. K. "Educational Resources of Rural and Village Communities." The Macmillan Co.
Haggard, H. R. "Rural Denmark and its Lessons." Longmans, Green and Co. New York, 1911.
丁林の農村教育及び農夫の協同によりて改善せる沿革を説述せるもの。
Page L. W. "Roads, Paths and Bridges." Sturges and Walton Co., New York, 1912.
農夫が小橋又は道路設計するに有益なる参考書。
Buell, Jennie. "One Woman's Work for Farm Woman." Whitcomb and Barrows, Boston 1905.
ミシガン州一農村指導者メーヨー女史の生涯を語るもの。
Dodd, Mrs. Helen. "Healthful Farmhouse." Whitcomb and Barrows, Boston 1906.
農村主婦の實際的見地より農夫の家庭を批評せるもの。
Dave-Port, Mrs. E. "Possibilities of the Country Home." Bulletin, University of Illinois, Urbana.
給水、光線、暖室法、室内裝飾法及び其の價格等を述べしもの。同上大學に配布を請求せば餘分ある限り無料配達す。
Branson E. C. "The Georgia Club." Bulletin No. 23, 1913 of the United States Bureau of Education.
ジョージア州アペックスにて州立師範學校生徒が農村社會學の授業に提出せし報告書である。
Crowe, Martha F. "The American Country Girl." New York, Frederick A. Stokes Co., 1916.

田舎の女子父母並に教師の爲有益なる著述て萬人に面白き讀物たるを失はない。定價參照
Bailey L. H. "The Country Life Movement." The Macmillan Co., New York, 1911.
一九一〇年頃の田園生活運動を研究せるもの。

農村學校組織に関する参考書

- Betts, G. H. and Hall, O. F. "Better Rural Schools." Indianapolis, The Bobbs-Merrill Co. 1914.
各般に関する問題を面白く説述せる良参考書。
Carney, Mabel, "Country Life and the Country School." Chicago, Row, Peterson and Company, 1913.
農村生活の見地より農村學校問題を詳述せる最良の参考書。
Cubberley, Elwood P. "Rural Life and Education." Boston, Houghton Mifflin Co. 1914.
最も組織的に研究されたる著述である二篇より第一篇は農村生活問題を論じ第二篇は農村學校問題を論じて居る農村問題
研究上必要な参考書である。
Foght, H. W. "The American Rural School." New York, The Macmillan Co. 1910.
近世學校管理法、校舎の改造、學科課程の充實の三事項を詳述して居る。
Kennedy, Joseph, "Rural Life and the Rural School." Chicago, American Book Co.
農村の理想又は缺陷を論述せる良書である。
Leake, A. H. "The Means and Methods of Agricultural Education." Boston, Houghton Mifflin Co. 1915.
農村學校組織に関する参考書

農村學校組織に関する参考書

四

ハート、シヤナー、マイケス三氏の設立したる同志團が募集せる懸賞論文で合衆國及び加奈陀の農業教育を摘録したものである。一讀の價値がある。

Monahan, A. C. "Status of Rural Education in the United States" Bulletin No. 8, 1913, of the United States Bureau of Education.

一九一三年頃の農村教育狀況調査上優良なる参考書。

Hays W. M. "Education for Country Life." Office of Experimental Stations, United States Department of Agriculture. 組合學校を社會中心とするべき方案を詳述せるもの。米國農務省に注文せば無料にて配布すべし。

"Consolidation of Country Schools." Bulletin, University of Illinois, Urbana, Illinois.

マッコー州の組合學校調査に出被せし委員の報告を含むもの。参考書である。希望者には同大學から無料で分配する。

Knott, G. W. "Study of Fifteen Consolidated Schools." Southern Education Board, Washington, D.C.

農村學校組織、價格並に能率に関する材料を含むものである。

Symposium. "The Rural School as a Community Center." Tenth Year Book Part II. of the National Society for the Study of Education. University Chicago Press.

農村學校擴張運動、共同事業、圖書館、社會缺陷等を論述せるもの。

Snrley, Homer, "The Country School." Charles Scribner's Sons, New York, 1913.

農村學校問題を一般的に取扱ひたる本であつて整頓せる論述である。

United States Bureau of Education "Consolidation of Rural Schools and Transportation of Pupils at Public Expense."

Prepared by A. C. Monahan, Bureau of Education Bulletin 1914, No. 50.

組合學校問題に關し兒童運搬法等に就て論じたるもの此の方面の最良の参考書である。

農村調査に関する参考書

"Country Life Commission," Governmental Printing Office 1903.

大統領ルーズベルト氏によりて任命されたる調査委員の報告書であつて農村問題研究者には有益なる暗示を與へるものである。農村調査の第一の試みであつた。

Galpin, C. J. "Method of Making a Social Survey of a Rural Community." University of Wisconsin Agricultural Experiment Station, 1912.

大に参考になる撮要的記述である地圖及び科學的調査法を附記して居る。無料分配す。

Sharpleigh, F. E. "Principles and Methods of Rural Surveys." The Y.M.C.A. Association Press, New York, 1913.

調査の原理方法を説けるもの。

Wells, G. F. "A Social Survey for Rural Communities." Fifth Avenue, New York, 1912.

Ayer, Fred C, and Morse, C. W. "A Rural Survey of Lane County, Oregon, Eugene, The University of Oregon Bulletin Vol. VIII, No. 14, 1916.

文部省刊行、時局に關する教育資料第二十七輯後半に其の報告中の農村教育調査を譯述してある就て見らるゝがよい。
Ohio State School Survey Commission.

農村調査に関する参考書

五

農村學校教師に關する參考書

"Ohio Rural Life Survey." The Department of Church and Country Life. 155 Fifth Avenue, New York City.

數冊の報告あり參考となすに足る。

其他詳細なる學校調査に關しては時局資料第二十七、第二十八、第二十九、第三十輯等に就て見るべし。

農村學校教師に關する參考書

Horne, H. H. "The Teacher as Artist." Houghton Mifflin Co.

Page, David. "The Theory and Practice of Teaching." American Book Co.

有益なる論文である。

Bailey, "Outlook to Nature." The Macmillan Co.

Bryan, G. S. "Poems of Country Life." Sturgis and Walton Co.

Monahan A. C. and Wright R. H. "Training Courses for Rural Teachers." Bulletin No. 2, 1913.

各州の教師養成課程を説述したもの。

Quirk, Herbert. "The Brown Mouse." Indianapolis, The Bobbs Merrill Co. 1915.

フィオア州の一農村學校を改善し社會の要求に適合せしめたる一教師の實歴を小説にしたもので理想と先見とを備へたる意志強き教師は如何なる範圍迄成功し得べきかを説けるものである。小説として讀む丈にても有益なる面白き著述である。

Foght, H. W. "Efficiency and Training of Rural School Teachers." Washington, D.C. Government Printing Office.

Bureau of Education Bulletin, No. 49, 1914.

兒童に關する良參考書

Dewey, John, "School and Society." University Chicago Press.

凡ての教師に暗示を與へる書である。

Kirkpatrick's F. A. "Fundamentals of Child Study." The Macmillan Company.

本能論殊に有益。

一層深く軌近の諸研究を知らんとするものは次の諸著述が有益である。

Fisher's "Mothers and Children."

Hall's, "Youth."

Puffer's, "The Boy and His Gang."

Holmes' "Backward Children."

Lee's "Play in Education."

O'Shea's "Social Development and Education."

McMurry, Chas. "General Method." The Macmillan Co."

興味及び統覺を詳論して居る。

Ruper T. G. "Apperception or a Pol of Green Feathers." C. W. Barden Co.

兒童訓練に關する參考書

兒童に關する良參考書、兒童訓練に關する參考書

- Bagley, W. C. "School Discipline." Macmillan Company.
Ditto. "Classroom Management," Macmillan Company.
Colgrove, C. P. "The Teacher and the School." Charles Scribner's Sons.
Morehouse, F. M. "Discipline in the Schools." D. C. Heath and Company.
訓練上有用なる参考書である。
Pate David, "Theory and Practice of Teaching." American Book Company.
Perry, A. C. "Discipline as a School Problem." Houghton Mifflin Co.
White E. E. "School Management." American Book Company.

遊戯指導に関する参考書

- Churchill J. A. "A Practical Recreation Manual for Schools."
Johnson, G. E. "What to do at Recess." Ginn & Co.
Baneroff, Jessie H. "Games for the Playground, Home, School and Gymnasium." The Macmillan Company,
日本の小中學校教師にも良参考書。
Garlis, H. S. "Play and Recreation." Ginn and Co.
此の方面の最良の参考書である。
Barehenal, E. "Folk Dances and Singing Games." G.S. Schirmer, New York,

- Johnson, G. E. "Education by Plays and Games." Ginn and Company.
米國教師間に博く讀まれ居る本である。
Leland, A. L. and L. H. "Playground Technique and Playcraft," Doubleday, Page and Co.
運動場及附屬機械作製法、圖案等を詳説して居る。
Chubb and Others, "Festival and Plays." Charles Scribner's Sons, New York.
各祭日の行事を論じて居る。
Forbush, W. B. "Manual of Play." American Institute of Child Life, Philadelphia,
遊戯の原理及び實際上の注意を述べし本、相當に高價な本であるが此の方面の良研究として多くの學校に備へられてゐる。

學科課程に関する参考書

- Davenport, E. "Education for Efficiency." D. C. Heath and Co. Boston, 1909.
如何にして有力なる教育を與ふべきを説き又農業の教育制度に於ける地位を論ぜしもの。
N. E. A. "Report of the Committee on Courses of Study in Agriculture." 1912, P.P. 1391-1413.
實に有益なる報告書である。
Robinson, C. H. and Jenks F. B. "Agricultural Instruction in High Schools." Bulletin No. 5, 1913.
學校の種類、教師俸給、教授法の種類等を論述せしもの。
Sauder, M. T. "Field Day and Play Picnics for Country Children." Bulletin, Charities Publication Committee. New York.
學校課程に関する参考書

讀方及び文學に關する参考書、日々の教授上に於ける参考書

10

其の組織方法を説く。

讀方及び文學に關する参考書

- Briggs and Coffman. "Reading in Public Schools." Row, Peterson and Co.
Charters, W. W. "Teaching the Common Branches." Houghton Mifflin Co.
Kendall and Mirick. "How to Teach the Fundamental Subjects." Houghton Mifflin Co.
Klapper, Paul. "Teaching Children to Read." D. Appleton and Co.
McMurry Chas. "Special Method in Reading and Literature." The Macmillan Company.
Cobby, Rose. "Literature and Life in the School." Houghton Mifflin Co.
McClintock, W. D. "Literature in the Elementary School." University Chicago Press.
Stevenson, R. L. "Children's Classics in Dramatic Form." Houghton Mifflin Company.

日々の教授上に於ける参考書

- Retts, G. H. "The Recitation." Houghton Mifflin Company.
Earhart, Lida B. "Types of Teaching." Houghton Mifflin Company.
Ditto. "Teaching Children to Study." Houghton Mifflin Company.
Hall, John. "The Question as a Factor in Teaching." Houghton Mifflin Co.

特に歴史的教授に就きて詳説す。

- Jones, Olive M. "Teaching How to Study." The Macmillan Company.
Course of Study for the Public Schools, Baltimore County, Maryland, Baltimore, William and Wilkins Company. 1915.
學科課程研究上の最良参考書。
Gales, Frederick T. "The Country School of Tomorrow." New York, The General Education Board, 1915.
最近農村學校の組織及び事業の良参考意見である。無任にて配布す。
Pickard A. E. "Rural Education." St. Paul, Webb Publishing Company 1915.
學科課程を主として取扱ひたり。單級學校に備ふべき良参考書である。
McMurry, Chas. "Method of Recitation." The Macmillan Company.
Ditto. "How to study." Houghton Mifflin Company.
教師の参考書として有益である。
Wilson, H. B. and G. M. "Motivation of School Work." Houghton Mifflin Company.

學校衛生に關する参考書

- Ternan L. M. "Hygiene of the School Child." Houghton Mifflin Company.
Tyler, J. M. "Growth and Education." Houghton Mifflin Company.
兒童發育の時期を詳述したものである。

學校衛生に關する参考書

11

歴史及び公民科に関する参考書、地理教授上の良参考書

歴史及び公民科に関する参考書

- Bourne, H. E. "The Teaching of History and Civics." Longmans, Green and Co.
Dunn, A. W. "The Community and the Citizen." D. C. Heath and Co.
公民科の新様式を暗示する良参考書、米國學校にて教科書として使用する所多し。
Findley-Johnson, Harriet. "The Dramatic Element in Teaching."
Freeman, F. N. "The Psychology of the Common Branches." Houghton Mifflin Co.
* A Course in History for Elementary Schools." Prepared by eight members of the faculty of the state Normal Schools of Colorado.
最もよく組織せられたる内容を提供し又其の方法も暗示を與ふる所少くない。
Hill Mabel. "The Teaching Civics." Houghton Mifflin Co.
McMurry, Chas. "Special Method in History." Macmillan Co.
歴史教授上一二を争ふ良著述。

地理教授上の良参考書

- Holtz, F. S. "Principle and Methods of the Teaching Geography." The Macmillan Co.
近代式良参考書である。

McCormick, H. "Method in Geography." Public School Publishing Co.
想像的旅行教授上の良参考書。

McMurry, Charles. "Type Studies in the United States and North America." The Macmillan Co.

算術教授上の良参考書

- McMurry, Chas. "Special Methods in Arithmetic." The Macmillan Co.
Suzallo, H. "The Teaching of Primary Arithmetic." Houghton Mifflin Co.
Calce, J. E. Rural Arithmetic. Ginn and Co.
Lewis, C. J. "Farm Business Arithmetic." D. C. Heath and Co.
Stratton and Rennie. "Agricultural Arithmetic." The Macmillan Co.
Barket and Swartzel. "Farm Arithmetic." Orange-Judd Company.
此等の農村算術教科書は比較的新刊にして實用的の問題を包含して居る。

理科及び農業に関する参考書

- Davis, C. W. "Rural School Agriculture." Orange-Judd Company.
Miller, E. A. "Elementary Vocational Agriculture." Maryland Agricultural College.
一年級の農業科の取扱を詳述す。

算術教授上の良参考書、理科及び農業に関する参考書

Schmucker, S. C. "The Study of Nature." J. B. Lippincott Co.
 Soule-Turpin. "Elementary Agriculture." R. F. Johnson Company.
 Hoald Cary. "Course of Study in Elementary Agriculture." Department of Education, Wisconsin.

家事技藝に關する良參考書

Alderman, L. R. "School Credit for Home Work." Houghton Mifflin Company.
 Carpenter, L. D. "Food and Their Uses." Charles Scribner's Sons.
 Debus, Ella, V. "Primary Home Work." The Macmillan Co.
 Hargood, Olive C. "School Needle Work." The Macmillan Co.
 Newell, C. E. "Constructive Work for Schools without Special Equipment." Milton Bradley Co.
 Patton, Frances. "Home and School Sewing." Newson and Company.
 Pickard, A. F. "Rural Education." Webb Publishing Co.
 Richard, F. H. "Handbook of Domestic Science and Household Arts for Elementary Schools." Ginn and Co.

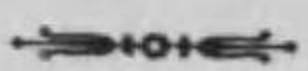
—丁—

近 晩
設施其と育教材農國米

大正九年五月十二日印刷
大正九年五月二十日發行

定價金四圓

不許
複製



著者 水野常吉
 發行者 福岡易之助
 印刷者 東京市神田區南神保町二番地
 笠間音次
 東京市芝區愛宕町三丁目二番地

發行所

東京市神田區南神保町二番地
 白水社
 振替東京一一九二二番
 電話九段長一七二三番

所 刷 印
社 會 式 株 刷 印 洋 東

内務書記官
市町村課長

田子一民著

□四六判上製□□定價金壹圓□
□紙數三百餘□□送料金八錢□

小學校を中心とする地方改良

本書の主張と提案の如何に時宜に適應せるものかは既に定評あるところ、
今や、著々として其の實施を觀る。

内務書記官
社會課長

田子一民著

□定價金參拾八錢□
□送料金四錢□

改訂青年公民讀本

好評を博せる『青年自治讀本』を改訂増補せるものにして補習教育用とし
て唯一の名著たるは既に定評あり。

青年公民讀本教師用

□定價金壹圓□
□送料金八錢□

内務書記官
市町村課長

田子一民著

□菊判布裝函入□ □定價金貳圓五拾錢□
□約四百五十頁□ □送料金拾貳錢□

市町村財政の實際と其理論

地方財政の問題は刻下の急務にして市町村の財政は自治の死活を制す。財政宜きを得ざれば自治
行政は活力を失ひ自治團體は死物たらざるを得ず。自治制敷かれて日尙淺く特異の發達を遂げられ
る我國の市町村は、其の財政問題に於いても甚だしく歐米の事情と異なるものあり、彼を取つて
直に我を斷ずるの無謀なるや明かなり。況や市町村は國家の基礎たる以上その財政の實際に就いて
は何人も一顧すべき價値を有す。

本書は、多年地方にありて或は郡長として或は警察部長として親しく地方財政調査の經驗を積み
後内務省地方局の市町村課長として専ら地方財政問題の研究に身を委ね、學理と實際に精通せる田
子一民先生の著にして、我國現時に於ける地方財政中特に市町村財政に就き其の實際問題に關する
忌憚なき批判と所感とを述べたるものなり。其の説く所、微に渡り細を穿ち、一々市町村の實情と
實際問題に照して病弊を指摘し自治制活用の大方針を與へ論述最も精密を極めたり。

我國には自治行政及び自治制に就いて論究する學者實際家あるも、未だ自治財政に就いて述ぶる
もの一も無し。自治に行政論ありて財政論なきは國家に憲法論ありて財政論なきと同様に其の
基礎危ふし。

今や地方財政問題は國家の問題として重大視せられ、財界の變調と共に大戰後の地方財政は益々
留意を要するの時、本書の出づるは大早の雲霓に異ならず。地方當局者、府縣郡市町村會議員を始
め、地方篤志者を啓發裨益する所計るべからざるものあるを信じて疑はざるなり。

内務書記官
社會課長

田子一 民纂譯

□四六布裝箱入□ □定價金貳圓七拾錢□
□紙數四百餘頁□ □送料金拾一錢□

勞働組合の組織と勞働組合法

本書は、勞働組合の本場たる英國に於ける徒弟法以來の勞働組合法を詳説し現行法の評論及び註釋を加へたるものにして、勞働運動史の法律的觀察として最も特色を有するものなり。

法學士 阿部龜藏編

□四六布裝箱入□ □定價金貳圓□
□紙數三百餘頁□ □送料金拾二錢□

英米 勞働組合法と勞働組合同規則

勞働組合を如何に組織すべきかの解決案として英米に於ける勞働組合の規則を蒐輯せるものは本書なり、組合法以外の組合同規則を窮ふに唯一の參考書たり。

横田英夫著

□四六判布裝幀□ □定價金貳圓□
□紙數五百餘頁□ □送料金拾貳錢□

農村問題の解決

地主對小作人、勞働問題、物價調節、其の他社會問題の多くは、今尙依然として都會と商工業の犠牲たる農村に其の源泉を有して居る。即ち農村こそ現代社會生活の死命を把持して居るのである。社會改造は一に農村問題の根本に觸れて最後の解決を見るに非ずんば之が緒に就くことも艱難である。

本書は、農村問題に其の全生涯を捧げて、著々として生きてきたる例證を示しつつある卓識にして剛健なる唯一の實行家横田先生が、其の多年の蘊蓄を傾けて如上の問題に遺憾なく具體的解決を試みたる快著である。

地方振興叢書

□天金袖珍美本□
□定價各編金六拾錢□
□送料各編金八錢□
特價
□各編一部金四拾錢□
□六部一揃金貳圓□
□送料不要□

新潟師範
學校教諭 中川秋坪著

石田傳吉著

編一第 教育家の優良村巡り

編四第 全優良青年團の事績

内務大臣
法學博士 水野鍊太郎大阪府
神津村長 金光萬録著

農學士 山崎延吉著

編二第 町村の現状より振興まで

編五第 農村開發の精髓

内務省 天野藤男著

大石龍二郎 山田三義 共著

編三第 處女會の組織と其事業

編六第 教育家の盡力による優良村

本叢書は、何れも實際的研究家として斯界の權威たる諸氏の勞作であつて、真に現代の町村に應用し得べき具體的實際案を遺憾なく収録せる名著を集めたものである。

改造物語

宮内省書記官 伯爵 一荒芳徳著

□四六天金上製□
□紙數三百餘頁□
□定價金貳圓□
□送料十二錢□

著者はさふ……我が改造の要諦……赤裸々の眞面目に立歸り……静寂に……真に自己自身の了解が出来なければ眞の改造は出来ませぬ。反動とか猜疑とか、小さな自分の私利擁護とか、街氣や人氣とりとか、乃至は、逆上した氣分が少しでもあつては眞の改造は出来ませぬ……と、以て著者の態度を知るべし。

本書は、華胄の偉才にして新人たる著者が、新歸朝者として、個人・家庭・社會・國家を根本的に改造せんとする絶叫であつて、而も單なる議論ではなく、一々實際的に新案を提供せる快著である。別に附録として添へたる歐州紀行は、動亂の露西亞よりスカンデネビアに、特に、英國・佛國・瑞西等の紀行は何れも其の自轉車旅行の詳記であるから、在來の紀行の如く靴を隔て、痒を掻く底のものに非ず、路傍の老爺、田園の農夫、旅宿の主婦、兒女・學生・教師・軍人・官吏・巡查等、皆活躍して、各地の實景を讀者の眼前に展開すべく、實に得難き名著である。

牧野富太郎 合著 (西野猪久馬挿圖)
入江彌太郎

□菊判天金布裝箱入□
□アート紙四百餘頁□
□精巧石版圖百餘入□
□定價金五圓□
□送料拾八錢□

雜草の研究と其利用

「道に黄金あり吾人は之を拾はざるべからず」天然物の多い中でも雜草の如きは殆んど無限と云ふべきで、之れが利用の如何に人類を裨益すべきかは今更言を俟たない。然るに、現代の如き發達せる科學界に於て未だ曾て之が研究を見ないのは實に不可解な現象である。而して今や本書出づ、當に我が學界の誇たるのみならず、我が化學工業界の一大福音といふべきである。

本文

本書は、斯界の權威たる著者が、普く古今東西の諸書を涉獵して、あらゆる方面より百數十種の雜草を研究し、其の利用上に諸種の新案を提供せるもので、植物學上は勿論、『藥物』『染料』『製紙』『醸造』『織物』『食料』等、其他『應用化學工業』及び『農業經濟』上に諸種の資料を供給し、又吾人が日常生活にも直ちに應用し得べき幾多の材料を遺憾なく收録してあり、又別に附録として獨逸の戰時食用雜草を添へたる未曾有の大著述である。

挿圖

其の百數十種の「標本圖」は、斯界の妙手たる西野猪久馬氏が、著者の嚴密なる校訂の下に苦心せる勞作であつて、何れも十數度刷の精巧なる石版とし、數千圓と三ヶ年の長年月を費して漸く完成するを得たる之れ亦未曾有の版畫である。

終

